

YA 人気シリーズ新刊

「ちくまプリマー新書」シリーズ 筑摩書房

あらゆる分野の入門書がそろっています。何か気になるテーマがあれば、まずは“ちくまプリマー”から読んでみましょう。

『高校進学でつまずいたら』飯村 周平/著 Y371.4/イ

『つながる読書』小池 陽慈/編 Y019.5/コ

『ニッポンの数字』眞 淳平/著 Y302.1/シ

『数学の苦手が好きに変わるとき』芳沢 光雄/著 Y410/ヨ

『人間関係ってどういう関係?』平尾 昌宏/著 Y361.4/ヒ

「なるには Books」シリーズ ペリカン社

多種多様な職業や学部、それぞれを目指す人に向けて書かれたシリーズです。興味のある職業や学部の本を手にとってみてください。

『客室乗務員になるには』京極 祥江/著 Y687.3/キ

『理数科高校』漆原 次郎/著 Y376.8/ウ

YA ボランティア 募集中!!

興味のある方は
中央図書館まで
お問合せください



YAブックリスト第54号

令和6年6月発行

稲城市立中央図書館 稲城市向陽台 4-6-18

電話：042-378-7111 FAX：042-378-7162

<https://www.library.inagi.tokyo.jp>

稲稲城市立図書館

ヤングアダルト

BOOK LIST



文系と理系

VOL.54

文系と理系。どちらも魅力あふれる内容ですが、好みがあるのも事実。「好きなものを極めたい」、「あえて苦手分野を探りたい」、「どっちも好きになれたなら…」そんな迷えるあなたに、このブックリストをどうぞ。あなたの知らなかった「好き」を一緒に見つけましょう!



『嫌いな教科を好きになる方法、教えてください!』

河出書房新社/編, 新井 リオ/他著

河出書房新社 Y375/キ

なんでこんなにたくさんの教科を学ばないといけないの? 嫌いな教科も好きになったら勉強が苦痛じゃなくなるのかな? 大学の先生から YouTuber まで、様々な人が何のために学ぶのか、おすすめ勉強法も語ってくれます。きっと刺さる魔法の言葉に出会えるはず!

『「文系?」「理系?」に迷ったら読む本』 竹内 薫/著 PHP 研究所

Y375.2/タ

15年後の世界で生き残るため、理系文系をどう選択していけば良いのか。これからの世の中、大学入試に即して新しい座標軸を具体的に解説してくれます。AI 到来で社会が激変する中、荒波を越えていくために何を学ばばよいのか、進路選びの道しるべになる一冊です。

『10代のうちに考えておきたい「なぜ?」「どうして?』 近藤 雄生/著

岩波書店 Y404/コ

文系



『ぼっち現代文』
 小池 陽慈^{ようじ}/著 河出書房新社 Y817.5/コ
 人と人とはわかりあえるのかー。ヒントは現代文にあり!現代文講師が教科書に載っていた名作や、詩、評論など 10 作品をわかりやすく解説。読解力を鍛えつつ、人と繋がるとはどういうことか、見つめ直すことができます。
 現代文、勉強として読むだけじゃ勿体ない!

『頑張るだけでは英語力は伸びませんよ』
 アダモービス社/編

三省堂書店 創英社 Y830.7/ア

中学校を卒業し、晴れて新高校生となる読者に向けた英語習得へのアドバイスブックです。英語学習法はもちろん、その基礎となる国語の読解力の重要性、さらには日々の生活における自己管理にいたるまで、目からうろこの内容が満載。



『〈萌えすぎて〉絶対忘れない! 妄想古文』
 三宅 香帆^{むつみ}/著、睦月 ムンク/イラスト
 河出書房新社 Y910.2/ミ
 古文で挫折した方は必見。古文に出てくるあの人とあの人を〈推しのカップリング〉として見ると…!?二人の関係は!?こんな面白いやり取りをしていたの!?登場人物たちが躍動し、もっともっと古文を読みたくなる一冊です。「古文沼」へようこそ!

『スガリさんの感想文はいつだって斜め上』 平田 駒^{こま}/著
 河出書房新社 Y913.6/ヒ

理系

『苦手な化学を克服する魔法の本』 大宮 理^{おさむ}/著
 PHP研究所 Y430/オ
 あなたには苦手なものがありますか?「化学」は好きですか?執筆当時予備校の先生だった著者が、自身の経験を交えながら「化学」と「魔法」をイメージーションで結びつけて語ってくれます。さらに、他のことにも応用できるアドバイス付き。
 化学の入門書にいかがでしょうか。



『素数^{かたよ}って偏^{しんや}ってるの?』 小山 信也^{しんや}/著
 長原 佑愛^{ゆあ}/挿絵 技術評論社 Y410/コ

フェルマーの最終定理や ABC 予想など、数学が苦手な人は尻込みしてしまいがち。しかしこの本では、数学を文学や将棋に例えたり、ChatGPT に質問してみたりしながら、数学者のゼータ先生が中高生に伝える形で、わかりやすく数学の知識や考え方を教えてくれます。

『科学者になりたい君へ』
 佐藤 勝彦^{かつひこ}/著 河出書房新社 Y407/サ
 その常識に「どうしてだろう?」と疑問を持つこと。自分の「面白そう!」と思ったことを徹底的に突き詰めていくこと。「知る喜び」を体現し、奮闘する科学者の姿に、私たちの学ぶべきことが詰まっています。科学に興味のない人にも読んでほしい。フェイクニュースが飛び交い、様々な問題が立ちはだかる現代、立ち向かうヒントや方法がきっと見つかるはず。



『数学ガール』 結城 浩^{ゆうき ひろし}/著 ソフトバンククリエイティブ Y410.4/コ
 『医学のたまご』 海堂 尊^{ただる}/著 理論社 Y913.6/カ